

◆編集・発行

茨城町 町長公室 秘書広聴課
〒311-3192
茨城県東茨城郡茨城町小堤1080
☎ 029-292-1111
メールアドレス
ibarakit@town.ibaraki.lg.jp

◆人口

住民基本台帳
令和7年3月末現在
男 15,175人
女 15,144人
総人口 30,319人
世帯数 13,581世帯

◆茨城町民憲章

- ふるさとの自然を守り、美しい環境の町をつくりましょう。
- からだをきたえ、教養を高めて、すこやかな町をつくりましょう。
- 隣人や家庭の愛を大切に、まごころのかよい合う町をつくりましょう。
- 自分の仕事に責任と誇りを持ち、活気に満ちた町をつくりましょう。
- 文化遺産を愛護し、先人の努力に感謝できる町をつくりましょう。

◆町の花 桜

◆町の木 梅

◆町の鳥 うぐいす

◆町の防災行政無線が聞き取れなかった場合

防災行政無線テレホンサービス
☎0800-800-8848
(通話料無料)

町ホームページにも放送内容を掲載しています。

◆町の情報発信中!!

- 町公式ホームページ
<https://www.town.ibaraki.lg.jp/>
- 町公式X (旧ツイッター)
<https://twitter.com/IbarakiTownMati/>
- 町公式インスタグラム
https://www.instagram.com/townibaraki_official/
- 町公式ライン
<https://page.line.me/?accountId=ibarakitown>



里山に育む生きものたち

No.154 ゴンズイ

(ミツバウツギ目 ミツバウツギ科)

学名 *Euscaphis japonica*
(Thunb.) Kanitz

写真・文 安 昌美

▼**ゴンズイとは**
ゴンズイ属に含まれる落葉樹で、高さ3〜6mほどになります。国内では、温暖な地域の二次林の林内や林縁に生育し、花期は5〜6月で、花は黄緑色で、枝先に集まって咲きます。果実は秋に赤く熟します。熟すると赤い果皮が裂け、中から黒い種子が見えてきます。赤と黒の派手な色合いが目立ち、庭に植えられることもあり、写真は10月、果皮が裂けた状態のもので、花粉は虫によって運ばれ、種子は鳥などに食べられて拡散するとされています。種子は固く丈夫で簡単には消化されないようです。

▼**ゴンズイの分布**
国内では本州（茨城県および富山県以西）・四

国・九州・琉球に分布とされています。福島県以西との情報もありませんが、私は具体的に文献などで確認できていません。国立科学博物館の「標本・資料データベース」には茨城県、千葉県、福島の標本はありましたが、福島県のものはありませんでした。本県では守谷町（現つくば市）と筑波町（現つくば市）の標本が登録されており、現在、県内各地に分布しているようです。町内でもよく観察され、野帳の記録では馬渡、大戸、小幡、上雨ヶ谷、下石崎、城内、蕎麦原、下座、常井、中石崎、長岡、南川又とあります。群生することはないので、赤い実の時期に注意してみてください。県北部では大子町や旧山方町（現常陸大宮市）まで見えています。多賀山地では高萩市

と旧十王町（現日立市）でしか記録されていません。古くから十王町には樹木の育種場があり、見本園にゴンズイが植えられていたという記憶があります。国外では朝鮮南部、台湾北部、中国中部に分布とされています。大陸側から日本列島に広がり、東の端、茨城県に達したことに由来します。実際には、今からおおよそ一万年以上前に起こった最終氷期（氷河時代）の後から広がってきたので、氷期には、ゴンズイをはじめとした植物たちは一体どこで生き残っていたのでしょうか。今は共に暮らしている植物も、最初から一緒にいなかったのだと思います。植物の社会もゆっくりと、しかるべきに変化しているの

第15回
**ひぬま
あじさいまつり**



開催期間 6月14日(土)～7月13日(日)
イベント日 6月29日(日) 午前10時～午後4時 (荒天中止)
開催場所 沼沼自然公園

出店者募集 受付期間 5月上旬～5月中旬 午後1時～5時
※土・日・祝日を除く
詳しくは町ホームページをご覧ください。
【問合せ先】 商工観光課 ☎ 029-240-7124 (直通)